

2020年10月19日

生活排水の散水ろ床・生物膜処理技術シンポジウム開催案内

散水ろ床処理方式は我が国初の下水処理技術として1922年(大正11年)東京都三河島下水処理場で運転開始されました。現在下水処理技術の主流となっている活性汚泥方式と比べてとても省エネルギーのため、東南アジア諸国では日本のODAによる下水処理方式として散水ろ床の新規建設が続いていますが、**日本国内では唯一伊香保町の散水ろ床施設(2施設)のみが実稼働施設として残っており、土木遺産登録の提案も進行中です。**

そこで、伊香保町物間沢の施設見学から開始する“散水ろ床シンポジウム(略称)”を伊香保温泉を代表する千明仁泉亭にて開催しますので、振るってご参加頂ければ幸いです。

1. シンポジウムの目的

我が国の環境工学分野で、散水ろ床・生物膜処理技術(回転ろ床や接触曝気等)に長く携わってきた多くの研究者が一同に会して最新の技術発表を行うとともに、省エネルギー性能について伊香保地区物間沢処理場を例として保存方法・土木遺産登録等多方面からの討議を行います。

同時に散水ろ床・生物膜処理に感心のある一般の方々にも参加頂き、理解を深めて頂く(渋川市民は参加費無料)ことを願っております。

2. シンポジウムの主催・共催団体等

主催 群馬高専環境都市工学科 青井研究室 (青井 透: 処理技術シンポジウム事務局長)

共催 日本水環境学会(微生物生態と水環境工学研究委員会)、土木学会(土木史委員会)

3. 開催日程とプログラム

開催日程: 11月19日(木)、20日(金) 定員各50名

開催場所: 伊香保温泉千明仁泉亭(ちぎらじんせんてい: TEL 0279-72-3355)

施設見学・プログラム

11月19日(木) 見学 受付開始 於 千明仁泉亭 12:30~、JR利用の方は渋川駅12:30バス集合

pm1:00 千明仁泉亭よりバスにて物間沢下水処理場(水質管理センター)へ出発

pm1:10 伊香保町物間沢下水処理場(散水ろ床)へ到着(渋川駅からのバス利用者と合流)

pm1:10~2:00 物間沢処理場散水ろ床施設見学(渋川市殿ご説明)

pm2:00~2:30 バスにて榛名湖水質管理センタ(回転円盤処理・特環下水)へ移動

pm2:30~3:10 榛名湖特環回転円盤施設見学

pm3:10~3:30 2台のバスにて伊香保温泉シンポジウム会場(千明仁泉亭)に戻る

pm3:30~6:30 シンポジウム1日目 司会進行 群馬大学 准教授 伊藤 司

1. 特別講演 選奨土木遺産制度の趣意とこれからのまちづくり 足利大学工学部 准教授 福島二郎

2. 選奨土木遺産制度の群馬県内施設群紹介 日本水工設計(株) 参事 佐藤孝史

3. 散水ろ床法と回転円盤法(共に生物膜処理)の特徴と今日的課題 中央大学 教授 渡辺義公*

4. 伊香保物間沢下水処理場の特徴と更新工事概要

日本下水道事業団/関東・北陸総合事務所 群馬事務所長代理 白石 勤

5. 散水ろ床法の歴史と最新技術DHS法開発普及における工夫 長岡技科大学 学長補佐 山口隆司

6. 質疑自由討論

*注記:中央大学渡辺教授の御講演はリモート講演

11月20日（金） 受付開始am9:00～

am9:30～12:00 シンポジウム2日目 司会進行 長岡技科大 准教授 幡本将史

- 1.伊香保温泉物産散水ろ床・榛名湖特環回転円盤微生物相と地域振興策 群馬高専 特命教授 青井 透
 - 2.バチルス共生メッシュ型回転ろ床の特徴について 長岡技科大 博士課程 瀧上俊次
 - 3.DHS法の国内外普及状況と処理法の特徴 長岡技科大 准教授 幡本将史
 - 4.バチルス共生メッシュ型回転ろ床のし尿・下水処理分野への応用 群馬大学 准教授 伊藤 司
 - 5.下水管内で散水ろ床? 下水管内での水質浄化への挑戦 東京大学 教授 佐藤 弘泰
 - 6.質疑自由討論
- 12:00 終了・解散予定

4. 参加手続き窓口等

1)参加手続き窓口は群馬高専・環境都市工学科・特命教授 青井 透(aoi@cvl.gunma-ct.ac.jp)
電話027-254-9271(直通fax共)、携帯090-4023-8328 (何時でも可能)

2)参加費 シンポジウム会場代・バス代として2,000円/人申し受けます(会場支払い)
ただし渋川市民は無料です

3)参加申し込み期限 11月13日

4)シンポジウム会場(宿泊含む) 千明仁泉亭(徳富蘆花ゆかりの宿で1502年創業:特別にご配慮で会場をお貸し頂きました、宿泊費は12,000円(事務局で領収書発行)、30人分の宿泊枠確保済)

5)宿泊希望者は人数を含めて事務局長の青井まで早めにご連絡頂きますと幸いです
(宿泊申し込み期限11/6 定員に達し次第締切)。



図1 散水ろ床・生物膜処理技術シンポジウムの開催会場(千明仁泉亭)位置図